

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部法律経済学科
学年(出発時)	3年
大学名	ノースカロライナ大学ウィルミントン校
国	アメリカ
留学期間	2022年1月初頭～2022年12月末
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	
9:00	授業
10:00	朝食
11:00	部屋に戻り自習
12:00	授業
13:00	昼食
14:00	授業
15:00	
16:00	ジムに行く
17:00	
18:00	授業
19:00	授業
20:00	友人と夕食
21:00	友人と過ごす
22:00	自習
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
English as a second language	2.5	3	英語	レクチャー レポート
Creativity and innovation	2.5	3	英語	レクチャー レポート
Principles of leadership	2.5	3	英語	レクチャー レポート プロジェクト
Principles of management	2.5	3	英語	レクチャー 試験 プロジェクト
Public speaking	2.5	3	英語	レクチャー プロジェクト
Entrepreneurship for non-business majors	2.5	3	英語	レクチャー プロジェクト 試験
Intro to international studies	2.5	3	英語	レクチャー 試験 プロジェクト
Writing for business	2.5	3	英語	レクチャー プロジェクト

大学のサポート	
チューターの有無	有
チューターのサポート内容	ライティングのサポートなど
語学コースの有無	
コース名、料金、期間等	

生活	
住居のタイプ	学生寮
住居の名前	Seahawk Crossing
部屋タイプ	シェアルーム
ルームメイト(国籍)	アメリカ人
室内設備	机、ベッド、タンス
共用施設	トイレ、シャワー、キッチン、リビングスペース
インターネット設備	大学内に無料Wi-Fi有り
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	徒歩
アルバイトの有無	有(私は行わなかった。)
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	J1
Visa申請先	大阪
Visa取得にかかった日数	1ヵ月
Visa取得にかかった費用	約2万
Visa取得方法、提出書類等	領事館での面接後自宅にvisaつきのパスポートが郵送される。 提出書類 パスポート、DS2019、面接予約確認書、証明写真、SEVIS費用支払い確認書、財政証明、DS-160確認ページ
留学先大学の最寄り空港までの経路	車で15分
渡航費用	25万
ピックアップサービスの有無	有

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	1年留年予定
有る場合、その理由	大学4年時に留学していたため。
就職活動開始時期	2023年3月
帰国後の進路	学生生活を送りながら、就職活動

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	1ドル＝130円
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	17万6千円
学費(教科書代や語学コース授業料等)	教科書代4万
宿舍費(月額)	1080ドル
光熱費(月額)	宿舍費に含まれる
食費(月額)	480ドル
その他	電話代 7000円
留学期間中にかかった費用の合計	20万(月額)

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

私はアメリカのノースカロライナ大学ウィルミントン校に2学期(約1年)留学をしていました。三重大学では法律を中心に学んでいたのですが、アメリカでは経営・ビジネス、リーダーシップ、プレゼンテーションに関する授業など様々な、日本での専攻とは違う分野を勉強しました。もちろんアメリカなので授業はすべて英語で行われます。それに今述べた自分の知らない分野を勉強していくということで2学期間を通して、授業や課題、テストといったところの苦労は絶えず、留学初期は心が折れそうになったのが正直なところです。しかし教授をはじめ、留学生、現地の学生にサポートしてもらいながら、なんとかやりきることができ、本当に自分のためになるいい経験になったと留学生活を終えた今強く思っています。

語学面についての苦労も1年を通してありました。アメリカに到着したとき、空港で同じ留学生のドイツ人に声を掛けられ、少し会話をしました。それが外国人と英語で対面で会話をするという初めての経験だったのですが、本当に何を言っているのかわからず、何度も聞き直し、自分はカタコトの英語で会話をしたのは、苦くもいい思い出です。もっと英語の会話に特化した練習を日本でしてくるべきだったと後悔しました。留学を終え、私の語学力は自分が留学に出発前に想像していたレベルとは程遠いですが、確実に進歩したと思います。アメリカにいたから進歩するだろうといわれればそれまでなのですが、私は一年間を通して、現地の人たちと会話をするのももちろんのこと、空き時間に自分の部屋でリスニングとスピーキングの勉強をYouTubeや英語学習アプリなどを利用し継続していました。もちろん留学に来る前にある程度の語学力を身に付けていれば、部屋で1人で勉強する必要はなく、もっと友人との時間などを作ることができたのでこれが良かったとは決して言えないと思います。しかし自分の語学力が少しでも伸びたのはこの勉強の時間があったからなのかと思います。そして私の語学力は依然として低いので日本にいるこれからも継続をして英語の勉強を続けたいと思っています。

また留学に行ったことで英語学習のモチベーションが上がったことも事実です。アメリカでの生活と各国から来た留学生との関わりから世界には英語が母語じゃない人たちでも英語を流暢に話す人はたくさんいることに気づきました。英語を使えれば、英語圏の国の人たちだけではなく、世界中の人と会話をし、新たな気付きや学びを得られたりすることがあります。これが僕の今の英語学習の大きなモチベーションになっています。

最後に、留学は楽しい部分がほとんどであると思込み、大変で苦労する部分に出発前の私は目を背けていました。そのせいでアメリカについてからはかなり大変な思いをしました。しかし留学の選択をした自分にももちろん後悔はなく、行ってよかったなと心から思っています。全員が得られるものではない貴重な体験をすることができました。この経験ができたのは三重大学国際交流センターの方々をはじめ、私の留学をサポートしてくれた両親、現地の友人たちのおかげです。わたしの留学にかかわってくれたすべての人に心から感謝をしています。ありがとうございました。

今後留学する人へのアドバイス

私のアドバイスとしては、英語の試験だけでなく留学当日まで英語の勉強を継続したほうが良いというものです。UNCW(ノースカロライナ大学)への留学するためにはIELTS やTOEFLで基準値を越えなければならず、もちろん私も例外ではなく苦労しながらも試験の基準値をクリアしました。しかし私は英語学習を試験突破時にストップしてしまい、現地についてから英語だけの生活が始まった際、英語の勉強(特にスピーキングとリスニング)をもっとしておけば良かったと反省したのを覚えています。もちろん語学力に自信がなかったとしても、楽しい留学生活を送ることは可能ですが、少しでも英語力があるほうがより楽しい留学生活になるのかなと思います。

また、日本では留学には文系の学生が多くいくものというイメージがあるかと思いますが、現地には日本でのいわゆる理系の留学生も多くいます。もし理系の学部にて在籍されている方で留学に興味がある方がいましたら、挑戦してみることをお勧めします。

そして私は1月からノースカロライナ大学への留学をスタートさせたことで夏休み(5月初期～8月末)を体験することができました。というのも8月末から留学をスタートすると冬休みを体験できるのですが約3週間ほどしかありません。夏休みは三か月とすこしあり、かなり長い時間です。どちらにもメリットデメリットはあります。夏休みを体験できると、その間に旅行をしたり、友人との時間、自分の時間をよりたくさん作れたりします。しかし夏休みには大学の寮をでなければならず、大学のキャンパス外で生活をしなければいけません(冬休みの間は寮を出る必要はない)。その手続きが面倒でだったり、8月から留学をする人たちよりお金がかかったりするのがデメリットです。2学期間の留学を希望する人はどちらの学期から留学をスタートするのも考えてみるのもいいかもしれません。

報告書記入日

2023年1月31日